

都内主要繁華街における 滞留人口モニタリング

東京都医学総合研究所
社会健康医学研究センター

東京都内・主要繁華街 滞留人口モニタリング (3月13日までのデータ分析：要点)

【直近の繁華街滞留人口の状況】

- 夜間滞留人口：夜間滞留人口（18-24時）は、直近1週間で急激に増加（前週比8.5%減）。昨年末の高水準に比べると依然、27.5%低い水準にあるものの、すでに重点措置適用前の水準まで上昇している。ハイリスクな深夜帯の滞留人口も急激に増加している。
- 昼間滞留人口：前週から4.5%増加。特に、夕方の滞留人口の増加が目立っている。
- 夜間滞留人口・世代別占有率：深夜帯（22-24時）の若年層の滞留人口が急増（今週末以降の感染状況への影響を注視）。

【ステイホーム指標】

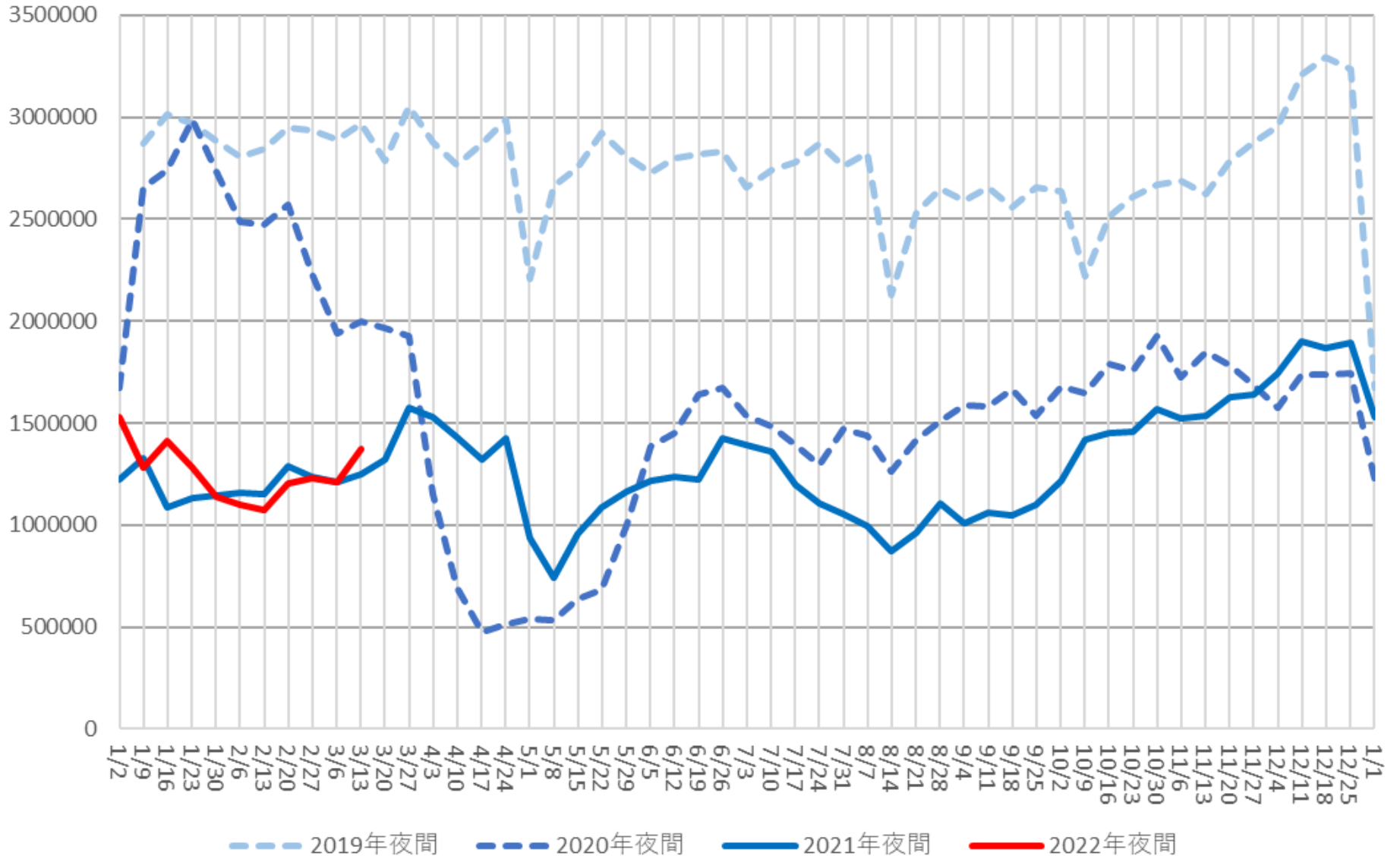
- 居住地から5キロ圏内、3キロ圏内のステイホーム率は、54.2 %（前週比：0.8%減）、45.5 %（前週比：0.8%減）。

【大型ショッピングモール・フードコートの滞留人口】

- 全てのエリアで増加。特に、23区西部・23区東部・南多摩・北多摩エリアで増加が顕著。

繁華街夜間滞留人口（18-24時）：2019年以降の推移 （2019年1月6日～2022年3月12日）

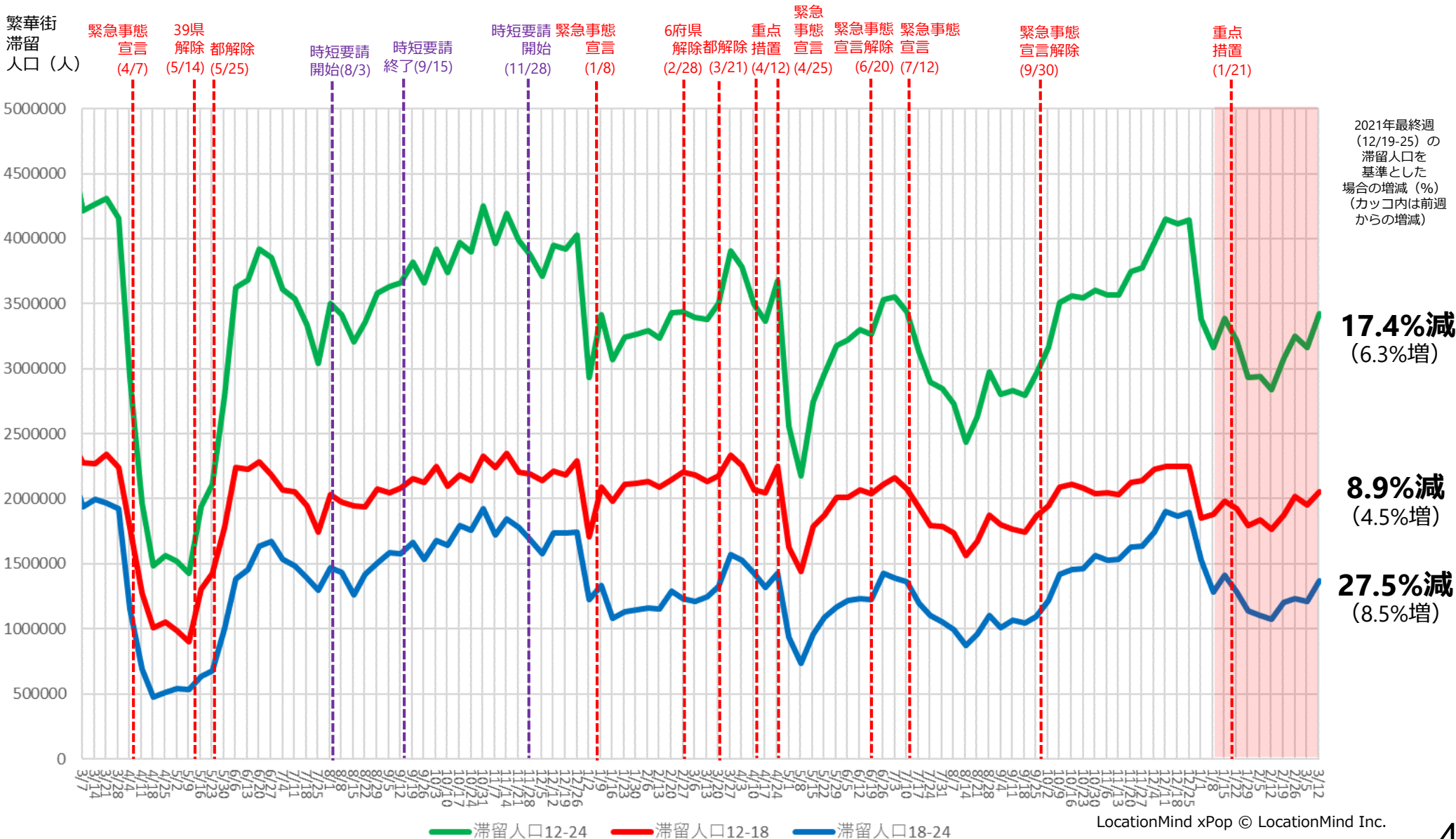
繁華街
夜間滞留人口
（人）



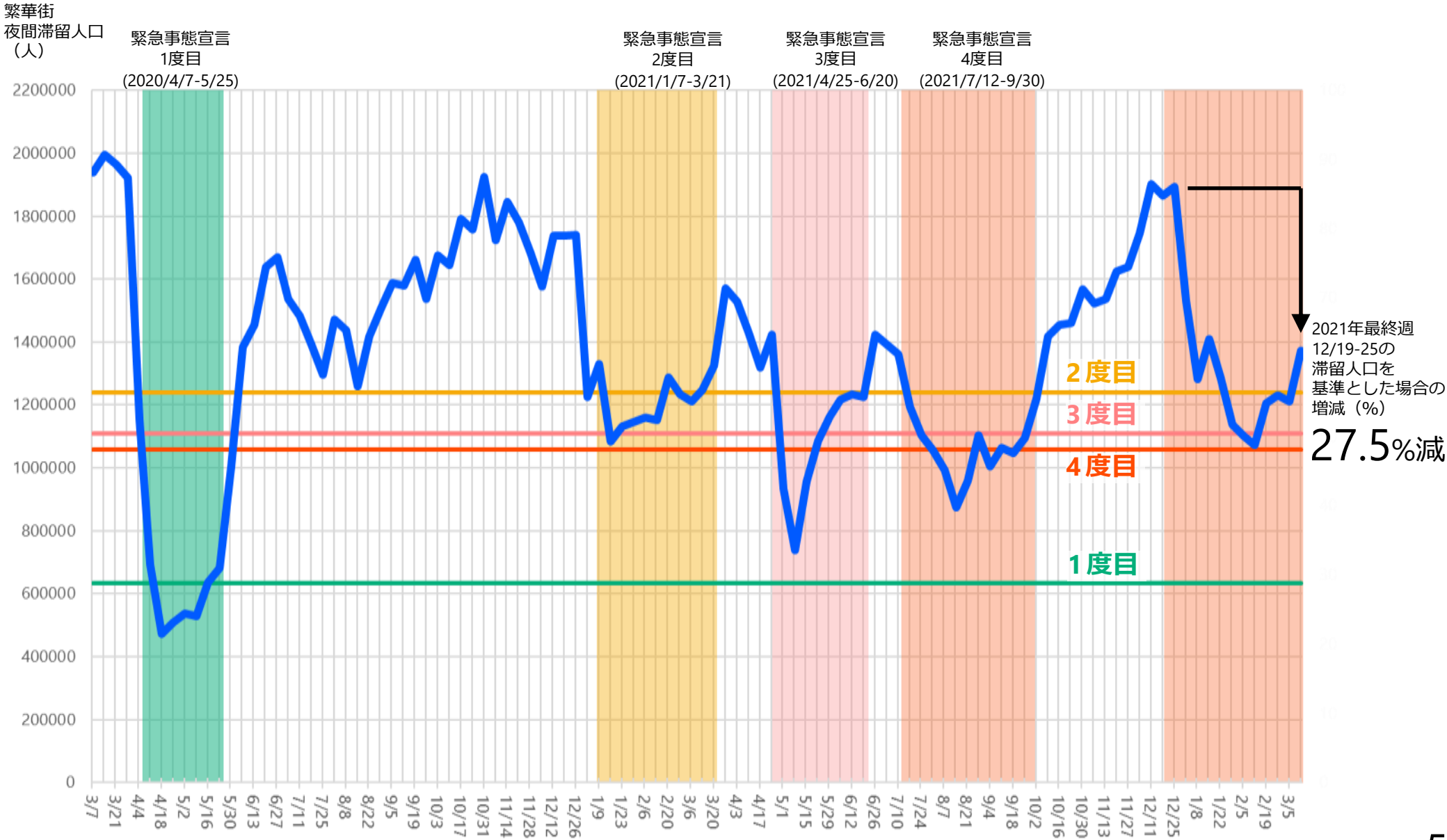
※対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木

※グラフ日付は2019年の日付
LocationMind xPop © LocationMind Inc.

時間帯別主要繁華街滞留人口の推移（2020年3月1日～2022年3月12日）



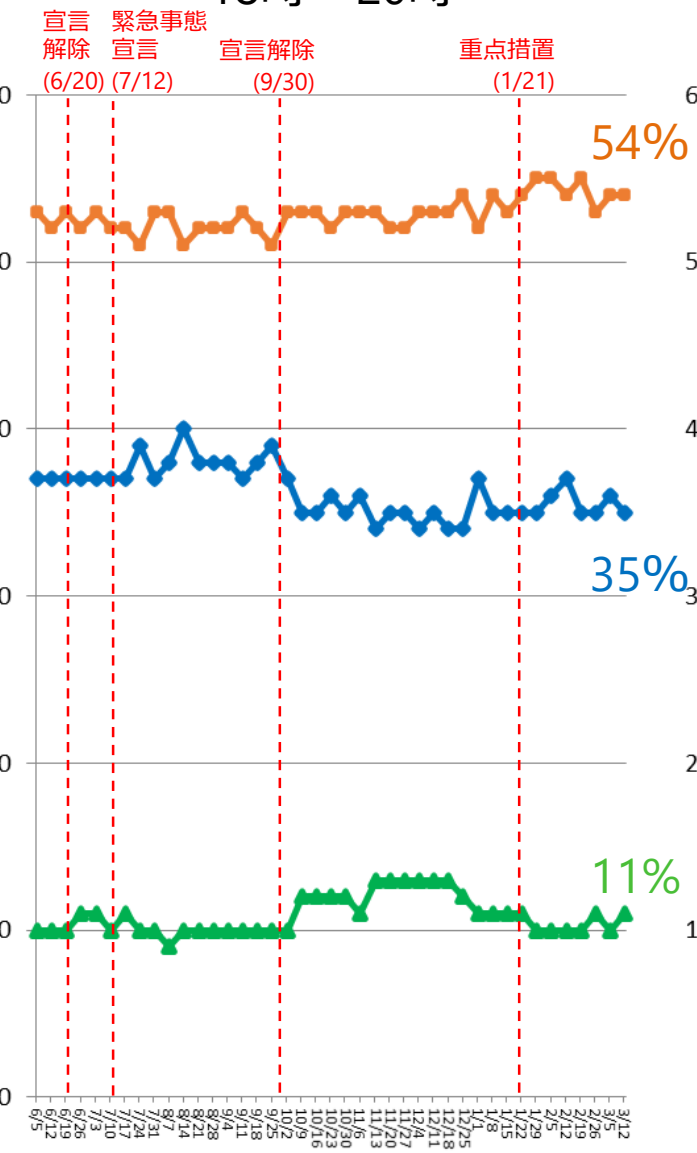
緊急事態宣言中の繁華街夜間滞留人口（18-24時）の平均水準との比較 （2020年3月1日～2022年3月12日）



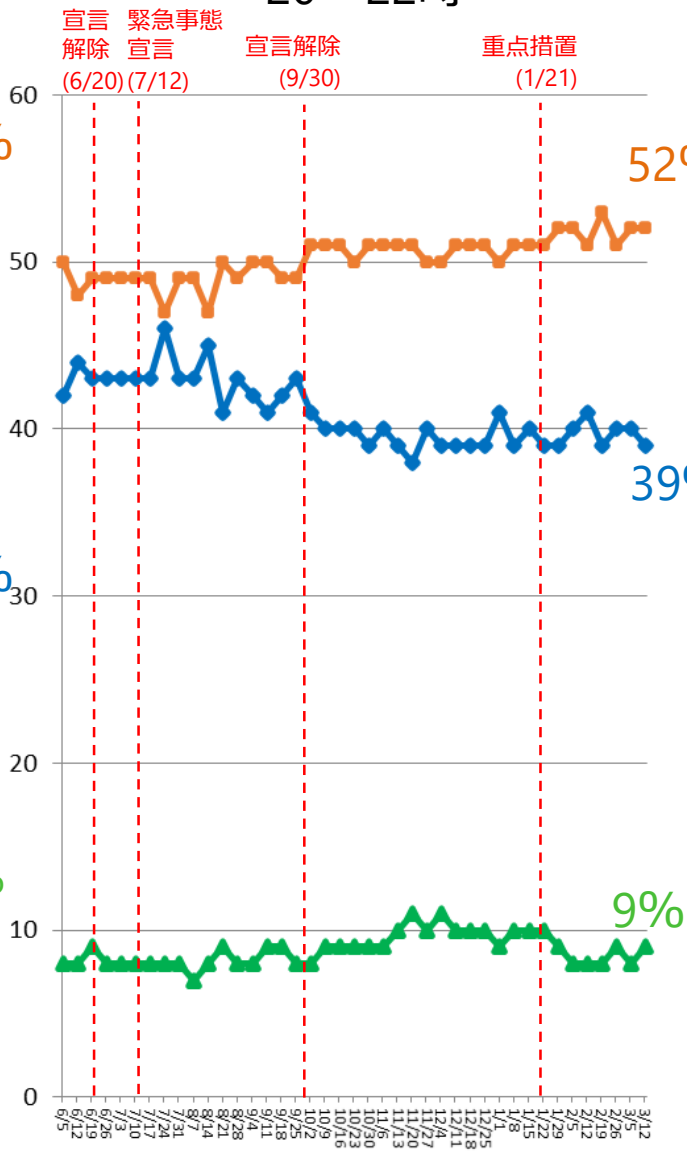
※対象繁華街は歌舞伎町・銀座コリドー街・渋谷センター街・上野仲町通り・新宿二丁目・池袋・六本木 滞留人口18-24時

都内主要繁華街における夜間滞留人口の年代別占有率 (2021年6月1日～2022年3月12日)

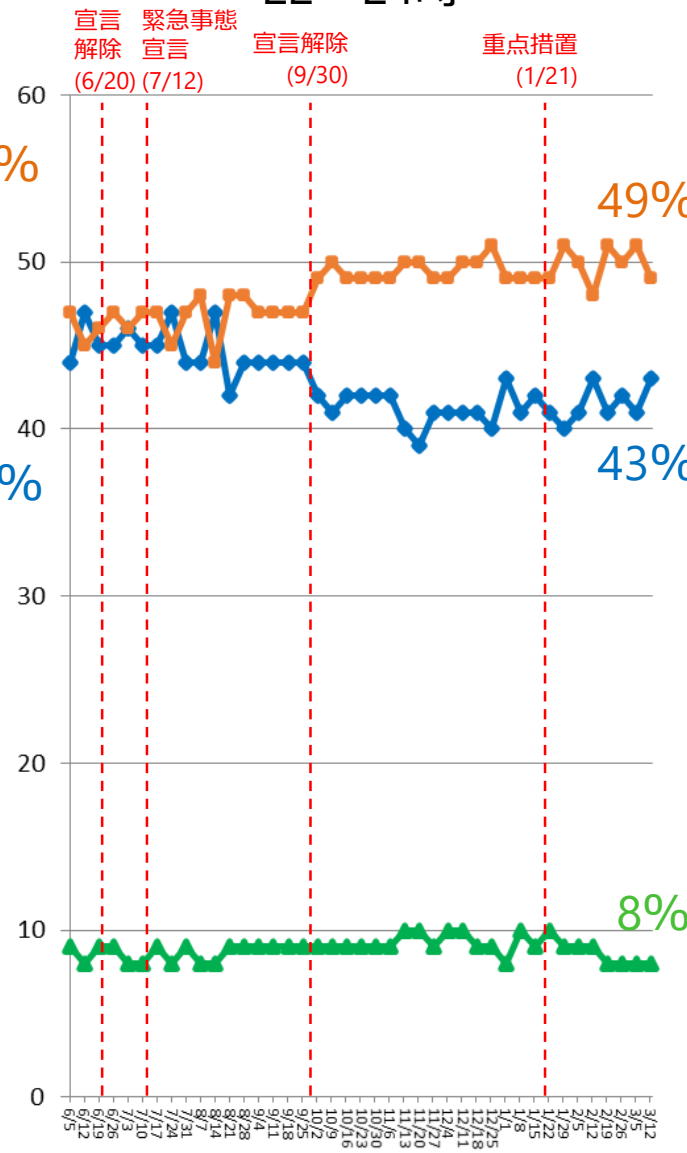
18時～20時



20～22時



22～24時



年齢別夜間滞留人口推移（22-24時・7日間移動平均：2021年3月7日～2022年3月12日）

対象繁華街：上野・銀座・六本木・渋谷
新宿二丁目・歌舞伎町・池袋

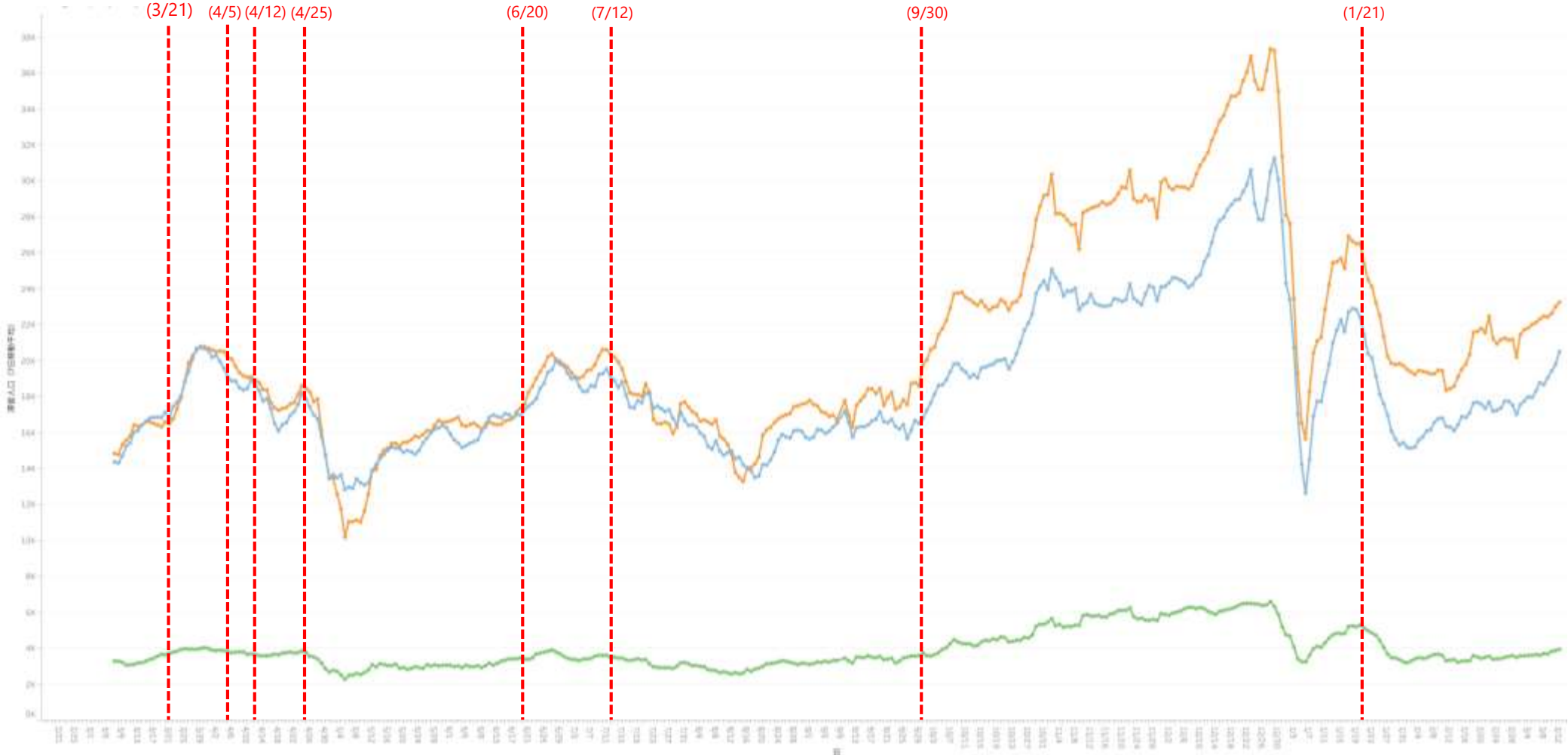
繁華街
夜間滞留
人口（人）

都解除 (3/21)
3府県都
重点措置 (4/5)
重点措置 (4/12)
緊急事態
宣言 (4/25)

重点措置 (6/20)
緊急事態
宣言 (7/12)

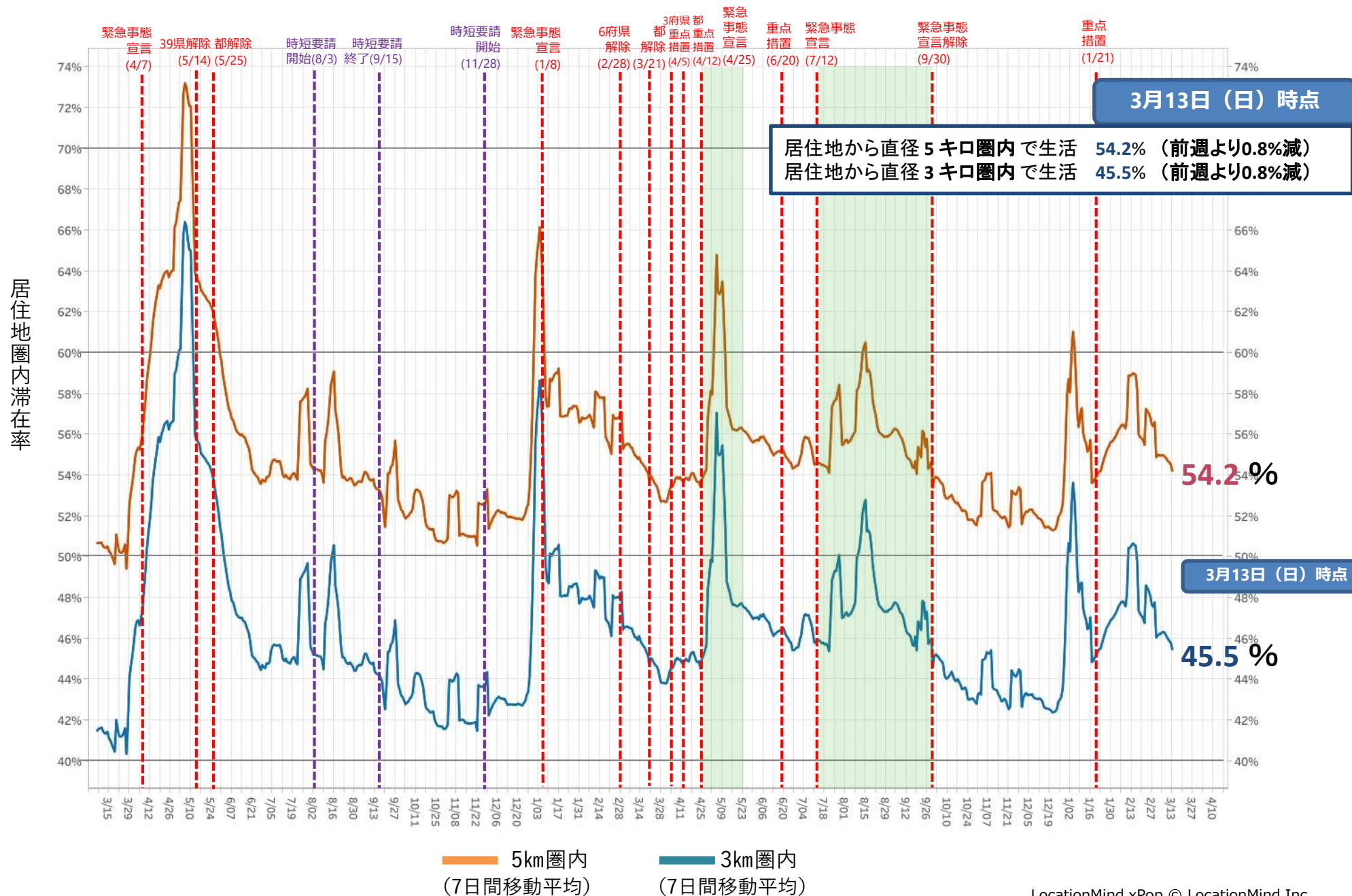
緊急事態
宣言解除 (9/30)

重点措置 (1/21)



15～39歳 40～64歳 65歳以上

ステイホーム指標（2020年3月1日～2022年3月13日）：東京都内全域



都内大型ショッピングセンター内のフードコート滞留人口推移

地域別：2020.1.12-2022.3.13：10-19時（モニタリング対象28施設）



ハイリスクな時間帯の繁華街滞留人口を正確にとらえる

- GPSの移動パターンから**主要繁華街に遊興目的で**

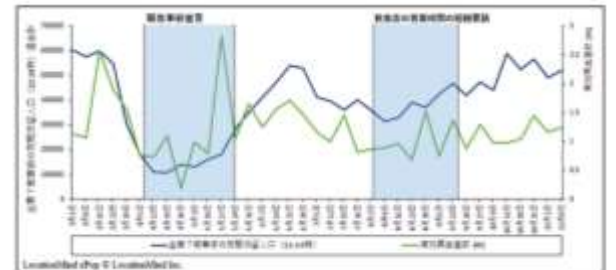
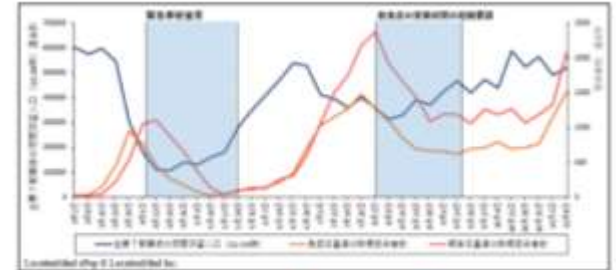
移動・滞留したデータを抽出 ※

- **ハイリスクな時間帯の滞留人口量を**
1時間単位で推定(500mメッシュ単位)

- **LocationMind ⇒ 都医学研**

- **夜間滞留人口データとその後の**

新規感染者数、実効再生産数との関連が報告されている ※※



※GPS移動パターンから職場と自宅の場所を推定した後、職場・自宅以外の15分以上の滞留をレジャー目的としてカウント

LocationMind xPopのデータは、NTTドコモが提供するアプリケーションサービス「ドコモ地図ナビ」のオートGPS機能利用者より、許諾を得た上で送信される携帯電話の位置情報を、NTTドコモが総体的かつ統計的に加工を行ったデータを使用。位置情報は最短5分ごとに測位されるGPSデータ(緯度経度情報)であり、個人を特定する情報は含まれない。

※※ Nakanishi M, Shibasaki R, Yamasaki S, Miyazawa S, Usami S, Nishiura H, Nishida A. On-site Dining in Tokyo During the COVID-19 Pandemic: Time Series Analysis Using Mobile Phone Location Data. *JMIR mHealth and uHealth*, 2021